

# 令和6年度下関市立図書館基本計画年次計画

# 全館

業務目標	取組の内容	基本計画「施策の方向性」項目
図書館サービスの周知	各図書館で掲げた年次計画の確実な遂行に向けて、定期的に各図書館における状況を把握し、下関市立図書館の業務やサービス、電子図書館についての広報を行います。	全般
図書館司書の技能向上	図書館司書の専門的な外部研修を受講し、技能向上を目指します。窓口サービス、児童サービス等についての内部研修を開催します。	第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (2) 暮らしの「困った」を解決するための機能の強化
学校図書館との連携の強化	学校司書や学校での読書推進に関わるボランティアに対し、研修会等の情報を発信します。図書館で除籍となった児童図書を活用することで学校図書館を支援します。	第2節 子どもたちをはぐくむ図書館 (2) 学校等との連携による読書活動の推進
地域資料の充実と利用促進	下関市が発行する行政資料や、地域に関する資料の収集に努めます。新しい情報を利用者に発信できるよう、定期的に行政資料コーナーの更新を行います。	第3節 地域とともに成長する図書館 (2) 地域の「歴史」とひとの「足跡」を明日につなげる図書館
図書館サービス満足度の把握	基本計画に沿った10項目程度の質問をし、館毎の満足度を評価するアンケートを行います。アンケートは各図書館や下関市ホームページで行い、結果を公表します。基本計画の実施期間中は、毎年実施します。	第3節 地域とともに成長する図書館 (3) 「個人」の熱意を「集団」のエネルギーに変える「動」の図書館

業務目標	取組の内容	基本計画「施策の方向性」項目
特殊コレクションの活用とその情報発信	①特殊コレクションの活用 前年度まで継続して整理・登録した資料を活用し、イベント及びその広報を行います。その前後で、関係資料を展示します。合わせて関連する既存資料の情報発信を行い、利用促進をはかります。 ②未登録資料の整理を継続 前年度に引き続き、未登録資料の登録や活用に向けての準備を行います。	第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (1)市民目線の資料収集・保存提供
		第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (3)図書館の魅力の情報発信 ～「そうだ！図書館にいこう！」
移動図書館車「ブックル」の積極的な広報活動(継続)	移動図書館車「ブックル」のアピール・広報活動を継続して行います。具体的には、令和4年度から実施し好評だった学校訪問を引き続き行います。 また、今までに行っていない場所に出動することや、イベント等に積極的に参加することで、「ブックル」のアピールに努めます。加えて、上記イベントなどで活用できる配布資料を作成します。	第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (3)図書館の魅力の情報発信 ～「そうだ！図書館にいこう！」
		第2節 子どもたちをはぐくむ図書館 (2)学校等との連携による読書活動の推進
資料情報の整理と、情報提供の利便性の向上(継続)	前年度に引き続き、検索したとき表示されるデータに、情報量が少ない資料が混在しているため、該当の資料を探し出して情報を増やし、利用者が検索しやすくします。 参考資料・下関地域資料コーナー、児童コーナーの漫画本までは前年度で完了したため、今年度は5階一般閲覧室の資料データの整理を行います。	第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (2)暮らしの「困った」を解決するための機能の強化
		第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (3)図書館の魅力の情報発信 ～「そうだ！図書館にいこう！」
地域資料の充実と整理(継続)	長府図書館から移管した「乃木資料」他を整理し、中央図書館の蔵書とします。 前年度は乃木資料のうち、遺書寄贈と思われるものを整理したため、今年度はその他の乃木資料の整理を行います。	第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (1)市民目線の資料収集・保存提供

業務目標	取組の内容	基本計画「施策の方向性」項目
市民参加型講座の開催	<p>①障害者サービスを体験する講座の開催 障害者サービスに関する整備を行い、利用者にデイジー図書やサピエ図書館についての知識を広め、利用を促すきっかけを作るための一般向け講座を開催します。具体的には、「プレクストークの使い方」の体験講座を予定しています。</p> <p>②ブックコーティング教室の開催 ブックコーティングの方法を伝え、体験する講座を開催します。一般向けを対象とし、同時に学校司書や図書ボランティアとの連携も視野に入れて募集します。</p>	<p>第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (2) 暮らしの「困った」を解決するための機能の強化</p> <p>第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (3) 図書館の魅力の情報発信 ～「そうだ！図書館にいこう！」</p> <p>第2節 子どもたちをはぐくむ図書館 (2) 学校等との連携による読書活動の推進</p>
YA(ヤングアダルト)コーナーの整備と利用促進	<p>YAコーナーの整備を行います。書架全体を見直し、ゆとりのある棚づくりをしていきます。 また、これによってできるスペースを活用し、面出しやテーマ展示を行うことで、新たな資料と出会える機会を増やします。 既存の見出しと表示を必要に応じて作成・追加し、資料を探しやすい環境を整えます。</p>	<p>第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (3) 図書館の魅力の情報発信 ～「そうだ！図書館にいこう！」</p> <p>第2節 子どもたちをはぐくむ図書館 (3) 子どもと本の出会いの橋渡し</p>

\*YAとは、Young Adultの略で、子供から大人への転換期のおおむね12歳から18歳の、主に中高校生世代のことをいいます。

\*プレクストークとは、視覚障害や失語症などの障害をお持ちの方が録音図書を楽しむための読書関連機器です。

業務目標	取組の内容	基本計画「施策の方向性」項目
利用しやすい書架の環境づくり (継続)	蔵書を適切に管理し、利用しやすい書架の環境づくりに務めます。 前年度に引き続き、一般閲覧室の整理を行います。今年度は児童室の書架を整理し、子どもたちが興味を抱くように工夫します。 また、ミニコーナーを充実させます。	第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (1)市民目線の資料収集・保存提供
		第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (3)図書館の魅力の情報発信 ～「そうだ！図書館にいこう！」
		第2節 子どもたちをはぐくむ図書館 (3)子どもと本の出会いの橋渡し

業務目標	取組の内容	基本計画「施策の方向性」項目
利用しやすい書架へ	書架の古くなったサインを新しくし、利用しやすい書架づくりを行います。見出しや小見出しを一新し、探しやすい棚を作ります。	第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (1)市民目線の資料収集・保存提供
		第2節 子どもたちをはぐくむ図書館 (3)子どもと本の出会いの橋渡し
YA(ヤングアダルト)コーナーの展示の工夫	中高生を対象にしたYAコーナーの利用促進のため、展示を工夫します。特にキャリア教育に注力した展示を行います。また、テーマ展示の充実をはかります。(例 ドラマにちなんで「紫式部」の時代のわかる資料を展示する等。)	第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (1)市民目線の資料収集・保存提供
		第2節 子どもたちをはぐくむ図書館 (3)子どもと本の出会いの橋渡し

\*YAとは、Young Adultの略で、子供から大人への転換期のおおむね12歳から18歳の、主に中高校生世代のことをいいます。

業務目標	取組の内容	基本計画「施策の方向性」項目
貸出回数が少ない資料の利用促進	貸出回数の少ない資料の中で、おすすめの資料を展示し、貸出を促します。決められた冊数の対象資料を借りられた方には図書館で作成したしおりをプレゼントします。「子どもと本の出会いの橋渡し」だけでなく、一般向けにも同様に、本に出会う機会を提供します。	第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (1) 市民目線の資料収集・保存提供
		第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (3) 図書館の魅力の情報発信 ～「そうだ！図書館にいこう！」
		第2節 子どもたちをはぐくむ図書館 (3) 子どもと本の出会いの橋渡し

業務目標	取組の内容	基本計画「施策の方向性」項目
紙芝居の利用促進	現在はタイトルの五十音順に並べている紙芝居を、利用者の目的に応じて紙芝居を選択しやすいように、ジャンルごとに仕分けし、並び替えます。	第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (1) 市民目線の資料収集・保存提供
		第1節 市民の探究心にこたえる図書館 (3) 図書館の魅力の情報発信 ～「そうだ！図書館にいこう！」
地域資料の整理と充実	豊田地域にちなんだ資料(ホタル等)の整理と充実を図ります。複数年かけて整備します。	第3節 地域とともに成長する図書館 (2) 地域の「歴史」とひとの「足跡」を明日につなげる図書館

業務目標	取組の内容	基本計画「施策の方向性」項目
<p>子どもの読書推進のための活動 絵本クイズの実施</p>	<p>子ども達にもっと気軽に本を楽しんでもらうきっかけとして、絵本クイズを夏休みの8月と図書館まつりの10月に2週間程度開催します。</p>	<p>第2節 子どもたちをはぐくむ図書館 (3)子どもと本の出会いの橋渡し</p>



業務目標	取組の内容	基本計画「施策の方向性」項目
<p>図書館の認知度アップを図り 利用促進につなげる</p>	<p>豊北町内の公民館館報を収集・閲覧し地域情報を発信します。 Facebookでの情報発信に力を入れます。 地域開放講座(下関市立豊北中学校主催)で、地域の方が興味を持って参加 できるようなイベントを実施します。</p>	<p>第3節 地域とともに成長する図書館 (1)地域の「集い」と市民の「交わり」を支える サービス提供</p>